

17-2 グリーンケミストリー研究会

グリーンポリマーに関する最近の動き (協賛)

趣旨：化石資源の枯渇と地球温暖化は、21世紀の人類が直面する最大の問題といえるでしょう。高分子学会グリーンケミストリー研究会では、高分子の立場からこれらの問題の低減に寄与することが期待されるプラスチックのリサイクルや自動車材料の軽量化等に関連する講演会・シンポジウム・見学会等を行ってきました。将来的には、生物由来の再生可能資源から高分子材料を合成・リサイクルすることが一つの理想型と言えるでしょう。再生可能資源から高分子を合成する手法としては、現在の石油化学（高分子）原料に誘導する方法と植物由来の原料に基づく新規高分子材料の合成が考えられます。前者の場合には石油由来材料と本質的に違いはなく、その植物由来度の評価が問題となります。本研究会講演会では、それぞれの分野において第一線でご活躍されている方々に講演をお願いしました。多くの関係者のご参加を期待します。

主 催：高分子学会グリーンケミストリー研究会

協 賛：(予定)日本化学会、触媒学会、新化学技術推進協会、プラスチックリサイクル化学研究会、廃棄物資源循環学会

期 日：2018年3月2日(金) 13:00~16:50 / 懇親会 17:00~19:00

会 場：日本大学理工学部神田駿河台キャンパス 7号館 3階 731教室 (東京都千代田区神田駿河台 1-8-14)

交 通：JR 中央線・総武線「御茶ノ水」駅下車 聖橋口改札出口より徒歩3分
プログラム

招待講演 1 バイオエタノールからの1、3-ブタジエンの選択的合成
(東工大) 馬場俊秀

依頼講演 1 原料の構造を保持したバイオベースポリマーの開発研究動向
(広島大) 中山祐正

依頼講演 2 バイオと触媒で作る基幹化成品
(ダイセル) 新井 隆

招待講演 2 プラスチック・ゴム製品のバイオマス含有率評価法に関わる ISO 国際標準化
(産総研) 国岡正雄

参加要領

1) 定員 100名

2) 参加費 ①企業 5,400円 ②大学・官公庁 3,240円 ③学生 1,080円

3) 懇親会費 一般 4,000円 学生 2,000円

4) 申込方法 高分子学会ホームページ (<http://www.spsj.or.jp/entry/>) からお申込みの上、参加費 3月2日までに送金下さい。参加証、請求書(希望者のみ)を送付いたします。

5) その他 演題・講演者は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

問 合 先 〒104-0042 東京都中央区入船3-10-9 新富町ビル 公益社団法人 高分子学会 17-2
グリーンケミストリー研究会係 TEL 03-5540-3770 FAX 03-5540-37377

Pyro2018 : 22nd International Symposium on Analytical and Applied Pyrolysis第 22 回分析的小よび応用熱分解に関する国際シンポジウム—研究発表募集— (協賛)

主催 「第 22 回分析的小よび応用熱分解に関する国際シンポジウム」組織委員会

共催・協賛・後援

プラスチックリサイクル化学研究会 他

期日 平成 30 年 (2018 年) 6 月 3 日 (日) ~6 月 8 日 (金)

会場 京都大学 吉田キャンパス (京都市左京区吉田本町)

[<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access>]

主題 本国際シンポジウムでは、分析化学、資源・エネルギー学および材料科学などの領域で活用されている、分析的小よび応用的な熱分解手法 (Analytical and Applied Pyrolysis) の到達点と将来に向けた発展方向の議論や意見交換を目的としています。1965 年にフランスで初めて開催され、その後ほぼ隔年で開催されてきましたが、欧米以外で行われるのは 1994 年に名古屋大学で開催されて以来、今回が 2 度目です。このシンポジウムでは、その学際的な性格を反映して以下の広範な学術領域の研究発表を広く募集します。

1. 新しい熱分解分析技術開発
2. 熱分解反応に関する基礎研究
3. 高分子材料の分析・キャラクタリゼーション
4. 法科学・裁判科学への応用
5. 資源循環およびエネルギー関連分野への応用
6. バイオ・生化学関連分野への応用
7. 土壌・腐植物質など地質学・地球科学分野への応用
8. 環境科学・地球保全分野への応用
9. 文化財保存修復分野への応用
10. その他

発表形式 口頭発表およびポスター発表

研究発表申込方法

1. 下記のホームページからお申し込みください。ホームページからの申し込みができない場合には、末尾の問合せ先までご連絡下さい。

Pyro2018 ホームページ <http://cec.ach.nitech.ac.jp/pyro2018/>

2. 発表プログラムの編成は組織委員会に一任願います。

発表申込日程

発表申込み (Abstract 提出) 締切り	2018 年 2 月 1 日
発表受理通知	2018 年 2 月中

その他

発表者は本シンポジウムへの参加登録もお願いいたします。

参加登録は pyro2018 ホームページの参加登録フォームからお申込みください
(発表者参加登録期限 2018 年 3 月 30 日)。

参加登録費

事前登録 (2018 年 3 月 15 日締切)

一般 45,000 円 学生 25,000 円 同伴者 15,000 円

期限後 (当日) 登録 一般 60,000 円 学生 30,000 円 同伴者 20,000 円

問合先 〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町
名古屋工業大学
大谷 肇

E-mail: pyro2018@nitech.ac.jp

(メール送信の際は@を半角にしてください)

Tel: 052-735-7911

Fax: 052-735-7911

Web サイト: <http://cec.ach.nitech.ac.jp/pyro2018/>